

法人共通研修プログラム

2026年度 S1～M1等級必修研修 「管理者のための メンタルヘルス・ハラスメント」

第一部：健康的な職場環境を整えよう（職場のラインケア）

13：00～14：25

第二部：ハラスメントを予防する職場づくりについて考えましょう

14：35～16：00

講師のご紹介

法人本部 クオリティマネジメント室
公認心理師



塩手 智子主任



犬飼 一智氏

開催日時 2026年7月23日（木）13：00～16：30

会場 川西市アステ市民プラザ 6F アステホール1(集合研修)

受講者 62名 助産師1、看護師25、診療放射線技1、臨床検査技師5、薬剤師5、
管理栄養士2、理学療法士6、作業療法士2、社会福祉士1、
介護福祉士1、臨床工学技士3、言語聴覚士3、保育士1、
診療情報管理士2、事務職4

研修目的

管理監督者が、心理的安全性を守ることができる職場環境づくりや、ハラスメントを予防する組織体制づくりについて考え、自分の課題や職場の課題を見出すことを目的に開催しました。

プログラム

- ・安全配慮義務とその具体例
- ・ラインケアにおける管理監督者の役割
- ・ハラスメントの動向と現状
- ・倫理(理念)
- ・アサーション
- ・相談を受けた時の対応
- ・管理者自身のメンタルヘルス
- ・グループワーク



受講者の感想（アンケートより原文のまま掲載）

- ・問題認識、相談受付、状況の評価、対応策の検討と実施、フォローアップの具体的な現場対応が知れて良かったです。
- ・相談を受けた時は、時間をあけずに話を聞き、相談者が話しやすい環境づくりが必要だと思いました。
- ・朝のあいさつを始め、風通しのよい話しやすい環境作りを、これからも心がけていこうと思います。
- ・ラインケアにおける管理職の役割を学ぶことができました。学びが多かったです。
- ・グループワークで、同じ立場の人たちが、どのように考え部下の人と接しているのかを聞くことができて良かったです。
- ・メンタルヘルスやハラスメントの知識を持つことがとても大切ということが分かりました。

本研修での学びを、それぞれの現場での実践につなげていただければ幸いです。

皆さまの日々の声かけや関わりが、職場の心理的安全性を育み、誰もが安心して力を発揮できる環境づくりにつながります。
一人で抱え込まず、各職場で対話を大切にしながら、誰もが尊重される、よりよい職場環境を法人全体で築いていきましょう。